

## 地域産業発展のための企業家、実業家、行政マン等育成のための研究プロジェクト

百 瀬 恵 夫

大型研究の3年目にあたり、これまで実施した産業集積地を対象とした企業実態調査を継続し、充実した研究成果を得た。とくに、各地の産業実態調査の結果から、経営者能力の向上、企業家マインドの醸成、産業支援機関職員の資質向上など、地域における人材開発が今や喫緊の課題であることが明らかになった。

各地域の産業集積を対象とする企業実態調査の積み重ねを通して、研究に必要な情報収集の短期的な目的に大きく近づいた。来年度以降もこの継続によって、実態を踏まえて地域産業発展に

関する理論構築への道が開かれることが期待できる。

## 1 MORC プロジェクト・シンポジウムの開催

プロジェクト発足時より計画していた第1回シンポジウムを2004年10月7日（木曜日）にアカデミーホールにおいて開催し、文部科学省の大型研究担当者を来賓として迎え、納谷学長の挨拶の後、百瀬研究代表による「地域産業の発展と人材育成」の基調講演が行われた。引き続きプロジェクト研究成果報告、「産学連携による地域づくり」のテーマのもとでパネル・ディスカッションが行われ、ベンチャーキャピタル企業の元社長、中小企業経営者、台湾の大学理事長、地場産業振興センター次長、インキュベーション・マネジャーによる熱心な討議が展開された。

このシンポジウムの結果は、「MORC プロジェクト・シンポジウム 人材がつくる地域産業－産学連携で地域の人づくり」（記録）としてA4版68頁の冊子にまとめられ、ヒアリングで企業訪問時に配布しており好評である。

## 2 研究機能の一層の充実

「地域産業人材開発研究センター」（11号館地下）は資料・データの作成と保管のスペースとなるだけでなく、実態調査の実施本部としてきわめて有効な機能を発揮した。とくに多人数による各地域の事前調査と準備作業においては欠かすことのできない重要な空間となっている。

また、プロジェクトがアメリカ・シリコンバレーに設置している「明治大学シリコンバレー・地域産業研究センター」においてシリコンバレー周辺地域の産業情報収集に大きな役割を果たしており、情報の即時入手の面で機動性に大きな期待を寄せている。

国内においても、2004年1月より新潟県県央地域地場産業振興センター、リサーチ・コアに研究開発室を設置しており、今年度も数次にわたり複数の研究者による現地調査の支援と連携を仰いだ。

## 3 国内実態調査の実施

当研究プロジェクトでは重点課題として、地域産業の発展をになう中小企業の経営実態、人材蓄積状況の把握と人材活用の仕組みに関する実情把握作業に時間と費用を割きながら、多数の訪問調査員を動員して現地でのヒアリング調査に力を注いだ。

産業集積地を対象とする中小企業のヒアリング調査は、以下のように実施された。いずれも調査報告書を作成し、これまで合計25冊の報告書が製本されている。

調査対象は、機械金属関連中小企業、流通関連企業、地域金融機関、産業支援機関、行政機関などである。

### ① 長野県諏訪・岡谷地域産業ヒアリング調査

日 程：6月2日（水）～6月3日（木）

対象企業：18社

参 加 者：研究者（専任教員1名）、研究補助者16名（学部学生12名、大学院生(RA)4名）

### ② 長野県飯田地域産業ヒアリング調査

日 程：6月2日（水）～6月3日（木）

対象企業：30 社

参 加 者：研究者（専任教員 1 名）、研究補助者 23 名（学部学生 21 名、大学院生(RA)2 名）

③ 山形県米沢地域産業ヒアリング調査

日 程：7 月 6 日（火）～7 月 8 日（木）

対象企業：24 社

参 加 者：研究者（専任教員 1 名）、研究補助者 22 名（学部学生 20 名、大学院生(RA)2 名）

④ 山形県山形・天童・東根地域産業ヒアリング調査

日 程：7 月 6 日（火）～7 月 8 日（木）

対象企業：15 社

参 加 者：研究者（専任教員 1 名）、研究補助者：9 名（学部学生 7 名、大学院生(RA)2 名）

⑤ 富山県高岡地域産業ヒアリング調査

日 程：7 月 6 日（火）～7 月 8 日（木）

対象企業：41 社

参 加 者：研究者（専任教員 1 名）、研究補助者：24 名（学部学生 22 名、大学院生(RA)2 名）

⑥ 広島県広島地域産業ヒアリング調査

日 程：8 月 2 日（月）～8 月 4 日（水）

対象企業：34 社

参 加 者：研究者（専任教員 2 名）、研究補助者：16 名（学部学生 14 名、大学院生(RA)2 名）

⑦ 香川県高松・坂出・丸亀地域産業ヒアリング調査

日 程：8 月 2 日（月）～8 月 4 日（水）

対象企業：56 社

参 加 者：研究者（専任教員 1 名）、研究補助者：24 名（学部学生 21 名、大学院生(RA)3 名）

⑧ 福岡県北九州地域産業ヒアリング調査

日 程：8 月 2 日（月）～8 月 4 日（水）

対象企業：41 社

参 加 者：研究者（専任教員 1 名）、研究補助者：24 名（学部学生 22 名、大学院生(RA)2 名）

4 その他

当研究プロジェクトでは 3 名の RA の採用が認められ、学部学生を適切に指導することにより、教員の負担が軽減された。また、大学院生の研究テーマに沿うこともあり、このプロジェクトは院生に対する研究支援の役割を十分に果たしている。